



## 平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場会社名 ホシザキ電機株式会社  
コード番号 6465 URL <http://www.hoshizaki.co.jp>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 幸彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 本郷 正己

TEL 0562-96-1320

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	89,847	6.3	9,069	21.8	8,783	15.7	5,034	17.1
23年12月期第2四半期	84,504	0.2	7,443	1.0	7,594	6.4	4,299	△13.5

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 5,282百万円 (17.2%) 23年12月期第2四半期 4,506百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	69.81	69.69
23年12月期第2四半期	59.67	59.60

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第2四半期	200,518	117,568	58.6
23年12月期	185,282	114,445	61.7

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 117,456百万円 23年12月期 114,328百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	174,500	2.0	14,700	13.1	14,200	9.2	8,000	9.6	110.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) 星崎(中国)投資有限公司、除外 1社 (社名)  
詳細につきましては、[添付資料]P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
詳細につきましては、[添付資料]P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期2Q	72,124,250 株	23年12月期	72,118,250 株
② 期末自己株式数	24年12月期2Q	439 株	23年12月期	439 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期2Q	72,120,382 株	23年12月期2Q	72,066,287 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成24年7月30日発表の通期業績予想に関する変更はございません。なお、業績予想は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細につきましては、[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) セグメント情報等 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における国内の経済環境は、長期化する円高やデフレの影響等依然として厳しい環境のなか、東日本大震災からの復旧・復興需要等を背景として、緩やかな回復基調が継続いたしました。海外におきましては、欧州の政府債務危機の深刻化、世界経済の減速等により、景気は先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く環境におきましても、主要販売先である外食産業において、消費者の節約志向や外食業界内の競争激化などにより、厳しい経営環境が続きましました。

このような環境のなか、当社グループは引き続き、国内では、外食産業への積極的な拡販と外食産業以外の新規顧客の継続的な開拓を行ってまいりました。海外では、北中米、欧州・アジアにおいて、主力製品の拡販に努めました。その一方で、原価低減に加えITを活用した業務の効率化や生産性の向上に努め、利益の確保にグループをあげて取り組みました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高898億47百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益90億69百万円（同21.8%増）、経常利益87億83百万円（同15.7%増）となりました。また、四半期純利益は、50億34百万円（同17.1%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①日本

日本におきましては、業務用冷蔵庫、製氷機、食器洗浄機等の主力製品及びスチームコンベクションオーブンをはじめとする戦略商品の拡販や、その他の新規顧客への積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、売上高は727億8百万円（前年同期比7.7%増）、セグメント利益は75億61百万円（同31.8%増）となりました。

## ②北中米

北中米におきましては、製氷機や業務用冷蔵庫、飲料ディスペンサを中心に拡販を推進してまいりましたが、円高及び前年同期にあった飲料ディスペンサの特需の反動等により、売上高は145億36百万円（前年同期比0.2%減）、セグメント利益は19億61百万円（同12.4%減）となりました。

## ③欧州・アジア

欧州・アジアにおきましては、主力製品の品揃え強化と積極的な拡販に努めてまいりました。その結果、売上高は49億68百万円（前年同期比4.7%増）、セグメント利益は4億35百万円（同26.3%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ152億35百万円増加し、2,005億18百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ149億79百万円増加し、1,371億26百万円となりました。主な要因は、現金及び預金、受取手形及び売掛金、有価証券の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2億55百万円増加し、633億91百万円となりました。主な要因は、のれんの減少がございましたが、一方で、有形固定資産、投資その他の資産の増加によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ121億12百万円増加し、829億49百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ119億28百万円増加し、640億52百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金、未払法人税等、賞与引当金の増加によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1億83百万円増加し、188億97百万円となりました。主な要因は、退職給付引当金の増加によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ31億23百万円増加し、1,175億68百万円となりました。主な要因は、利益剰余金、為替換算調整勘定の増加によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の連結業績予想につきましては、平成24年7月30日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、星崎(中国)投資有限公司を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	81,418	85,022
受取手形及び売掛金	17,069	22,421
有価証券	6,410	8,200
商品及び製品	6,139	6,948
仕掛品	1,872	1,971
原材料及び貯蔵品	4,857	4,983
その他	4,462	7,676
貸倒引当金	△83	△96
流動資産合計	122,147	137,126
固定資産		
有形固定資産	36,741	37,420
無形固定資産		
のれん	7,598	6,975
その他	6,108	5,642
無形固定資産合計	13,707	12,618
投資その他の資産	12,687	13,352
固定資産合計	63,135	63,391
資産合計	185,282	200,518
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,490	12,238
未払法人税等	2,624	5,957
賞与引当金	2,206	2,707
その他の引当金	870	821
その他	36,932	42,328
流動負債合計	52,123	64,052
固定負債		
退職給付引当金	12,924	13,151
その他の引当金	740	723
その他	5,047	5,022
固定負債合計	18,713	18,897
負債合計	70,837	82,949

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,812	7,816
資本剰余金	14,335	14,338
利益剰余金	100,167	103,038
自己株式	△0	△0
株主資本合計	122,314	125,192
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△176	△151
為替換算調整勘定	△7,809	△7,585
その他の包括利益累計額合計	△7,986	△7,736
少数株主持分	117	112
純資産合計	114,445	117,568
負債純資産合計	185,282	200,518

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	84,504	89,847
売上原価	51,729	54,806
売上総利益	32,774	35,041
販売費及び一般管理費	25,330	25,971
営業利益	7,443	9,069
営業外収益		
受取利息	118	151
受取配当金	6	7
その他	199	184
営業外収益合計	324	343
営業外費用		
支払利息	5	7
為替差損	71	589
その他	96	33
営業外費用合計	174	629
経常利益	7,594	8,783
特別利益		
固定資産売却益	5	1
その他	1	—
特別利益合計	6	1
特別損失		
固定資産廃棄損	20	39
災害による損失	119	—
その他	7	3
特別損失合計	147	42
税金等調整前四半期純利益	7,453	8,741
法人税、住民税及び事業税	5,820	6,592
法人税等調整額	△2,662	△2,880
法人税等合計	3,157	3,712
少数株主損益調整前四半期純利益	4,296	5,028
少数株主損失(△)	△3	△5
四半期純利益	4,299	5,034



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,296	5,028
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△29	25
為替換算調整勘定	240	228
その他の包括利益合計	210	253
四半期包括利益	4,506	5,282
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,507	5,284
少数株主に係る四半期包括利益	△0	△1

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	7,453	8,741
減価償却費	2,060	2,092
のれん償却額	752	717
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	221	226
賞与引当金の増減額 (△は減少)	317	497
受取利息及び受取配当金	△125	△159
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,442	△5,304
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△826	△932
仕入債務の増減額 (△は減少)	370	2,496
未払費用の増減額 (△は減少)	5,312	5,544
その他	△1,611	438
小計	9,482	14,359
利息及び配当金の受取額	129	140
利息の支払額	△5	△6
法人税等の支払額	△2,742	△3,274
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,863	11,219
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△32,796	△36,663
定期預金の払戻による収入	25,396	35,612
有価証券の純増減額 (△は増加)	1,099	△896
有形固定資産の取得による支出	△1,437	△1,967
無形固定資産の取得による支出	△161	△191
投資有価証券の取得による支出	△2,006	△1,799
投資有価証券の償還による収入	1,300	400
信託受益権の純増減額 (△は増加)	△113	△242
その他	25	29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,694	△5,719
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△16	△14
配当金の支払額	△2,151	△2,165
その他	16	4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,152	△2,175
現金及び現金同等物に係る換算差額	284	△811
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,698	2,511
現金及び現金同等物の期首残高	30,707	35,148
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,008	37,660

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北中米	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	65,736	14,386	4,380	84,504	—	84,504
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,794	176	362	2,334	△2,334	—
計	67,530	14,563	4,743	86,838	△2,334	84,504
セグメント利益	5,735	2,240	344	8,320	△876	7,443

(注) 1. セグメント利益の調整額△876百万円には、のれんの償却額△685百万円、無形固定資産等の償却額△221百万円、棚卸資産の調整額△43百万円、その他セグメント間取引の調整等73百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北中米	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	71,047	14,346	4,454	89,847	—	89,847
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,660	190	514	2,364	△2,364	—
計	72,708	14,536	4,968	92,212	△2,364	89,847
セグメント利益	7,561	1,961	435	9,958	△888	9,069

(注) 1. セグメント利益の調整額△888百万円には、のれんの償却額△668百万円、無形固定資産等の償却額△218百万円、棚卸資産の調整額△110百万円、その他セグメント間取引の調整等109百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。